

2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
123222088	ビジュアルプレゼンテーション演習	村田 仁			1	必修	2後期
科目の概要							
短時間で多くの人に訴える力を持つ映像と、それを駆使したプレゼンテーションの文法を学び、実作を通して情報発信のためのデザイン、コンテンツの伝わり方を学ぶ。ディプロマ・ポリシー③の「自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献することができる。」に繋げる。							
学修内容				到達目標			
① ビジュアルプレゼンテーションを企画段階から実作する。 ② 各プレゼンのテーマについてリサーチに基づいた自身の意見をまとめる。 ③ 他の受講生のプレゼンテーションを聴講し、意見を交わす。				① ビジュアルプレゼンテーションを行う。 ② 各プレゼンのテーマを理解し、自分の意見をプレゼンテーションとして作成し発表することができる。 ③ 他の受講生のプレゼンテーションを聴講し、建築的な意見を交わすことができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	プレゼンテーションのアプリケーションを操作する。					
	働きかけ力						
	実行力						
考え抜く力	課題発見力	同じ情報でも、プレゼンテーション次第で伝わり方が変わることを発見する。					
	計画力						
	創造力						
チームで働く力	発信力						
	傾聴力						
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	無断欠席せず、授業が円滑に進行できるようルールを守ることができる					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
適宜、授業内で紹介します。TED など、インターネットで受講できるものも紹介します。							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連：「Webデザイン」「Webデザイン応用演習」「Webデザイン基礎演習」							
学修上の助言				受講生とのルール			
演習を積み重ねていく授業ですので、授業を休まれた場合は当該の内容を確認するようにしてください。				不明点を互いに投げ出さないよう、各回、理解度を確認するアンケートを行います。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
				③				
		レポート	0	①				
				②				
				③				
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	60	①	✓			企画書段階から自ら作成したビジュアルプレゼンテーション制作を、授業期間を通して行う。
				②				
				③				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	40	①	✓			（主体性） アプリケーションの扱いについて、繰り返す学習を行った。 （実行力） 不明点を確認しながら学習する姿勢を持つことができた。 （課題発見力） 自分の学修上の問題点の解決策を考えた。 （創造力） 授業で修得した事を応用して、新しい発想のもと課題に取り組むことができた。 （発信力） 話だけで伝えるのが難しい場合には、資料などを用意した。 （傾聴力） 質問された場合は、何を聞かれているか理解することができる。 （規律性） 遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。	
			②					
			③					
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S: 社会に訴求できるビジュアル性を持ち、効果的なプレゼンテーションを理解し行うことができる。A: 企画段階からビジュアルプレゼンテーションを作成し、完成する。	B: ビジュアルプレゼンテーションの構造を理解し、解説できる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	ガイダンス 授業全体の紹介。3つのプレゼンを紹介する。 ビジュアルプレゼンテーションとは何か。	講義	授業15回分の予定を説明できる。	予習、シラバスを読む。 復習、配布物を読む。	90	主体性 傾聴力
2	プレゼン①「時事問題をプレゼンする」作成 プレゼン内容を視覚化するためのワークショップ。	講義 演習	ビジュアルプレゼンテーションの脚本を理解できる。	予習、Classroomでの配布資料を読む。 復習、配布物を読む。	90	主体性 計画力 傾聴力
3	プレゼン①「時事問題をプレゼンする」作成	講義 演習	GoogleSloide を操作し、理解できる。	予習、Classroomでの配布資料を読む。 復習、GoogleSloideでスライドを講師と共有する。	90	主体性 計画力 傾聴力
4	プレゼン①「時事問題をプレゼンする」作成	講義 演習	GoogleSlide を操作し、理解できる。	予習、GoogleSlide を編集しておく 復習、GoogleSlideでスライドを講師と共有する。	90	主体性 計画力 傾聴力
5	プレゼン①「時事問題をプレゼンする」発表	講義 演習	プレゼンを聴講し、コメントを提出する	予習、GoogleSlide を編集しておく 復習、配布物を読む。	90	主体性 傾聴力
6	プレゼン②「辞書に載っていない新しい言葉をプレゼンする」作成	講義 演習	プレゼン企画をつくる。	予習、企画書をGoogle Documentで共有する。 復習、配布物を読む。	90	主体性 傾聴力
7	プレゼン②「辞書に載っていない新しい言葉をプレゼンする」作成 著作権について	講義	著作権について理解する。	予習、Classroomでの配布資料を読む。 復習、配布物を読む。	90	主体性 傾聴力
8	プレゼン②「辞書に載っていない新しい言葉をプレゼンする」作成 ブラッシュアップ	講義 演習	編集と素材集めを行う。	予習、Classroomでの配布資料を読む。 復習、素材集めを授業外でも行う。	90	主体性 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	プレゼン②「辞書に載っていない新しい言葉をプレゼンする」発表	講義 演習	プレゼンを聴講し、コメントを提出する	予習、Classroom での配布資料を読む。 復習、配布物を読む。	90	主体性 実行力 傾聴力
10	プレゼン③「大学生活におけるテーマ」作成	講義 演習	編集を行う。ラフ段階まで進める。	予習、Classroom での配布資料を読む。 復習、配布物を読む。	90	主体性 実行力 計画力 傾聴力
11	プレゼン③「大学生活におけるテーマ」作成	講義 演習	編集を行う。	予習、Classroom での配布資料を読む。 復習、編集を行う。	90	主体性 実行力 傾聴力
12	プレゼン③「大学生活におけるテーマ」作成	講義 演習	プレゼンテーションのリハーサルを行う。	予習、Classroom での配布資料を読む。 復習、配布物を読む。	90	主体性 実行力 傾聴力
13	プレゼン③「大学生活におけるテーマ」作成	講義 演習	プレゼンテーションのリハーサルを行う。	予習、Classroom での配布資料を読む。 復習、配布物「プレゼンの速度」を読む。	90	主体性 実行力 傾聴力
14	プレゼン資料のアーカイブ	講義	資料をまとめる。バックアップを行う。	予習、Classroom での配布資料を読む。 復習、成果物を見直す。バックアップを行う。	90	主体性 実行力 傾聴力
15	プレゼン③「大学生活におけるテーマ」発表	講義 演習	プレゼンを聴講し、コメントを提出する	予習、Classroom での配布資料を読む。 復習、成果物を見直す。バックアップを行う。	90	主体性 実行力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力